

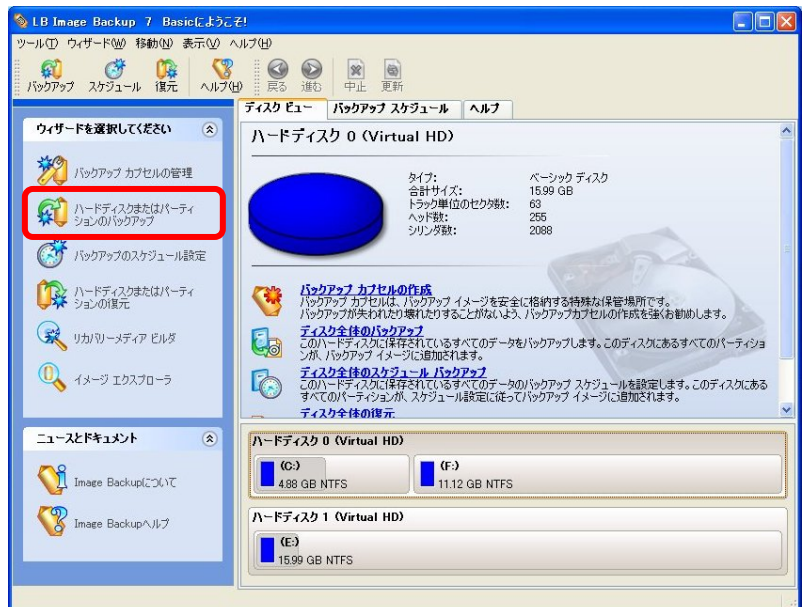
システムドライブとMBRのみをバックアップ/復元する方法(インストール編)

Image Backup では、システムドライブ(OS のインストールされているパーティション)のみをバックアップ/復元することができます。ただし、システムドライブのみをバックアップした場合には、MBR(マスターブートレコード)がバックアップされないため、システムドライブのみを復元しても OS を起動することができない可能性があります。Image Backup では、MBR もバックアップ/復元することができます。この資料では、インストールしてシステムドライブとMBRを外付けハードディスクへバックアップする方法と、保存されたバックアップイメージを CD 起動から復元する方法の一例をご紹介します。

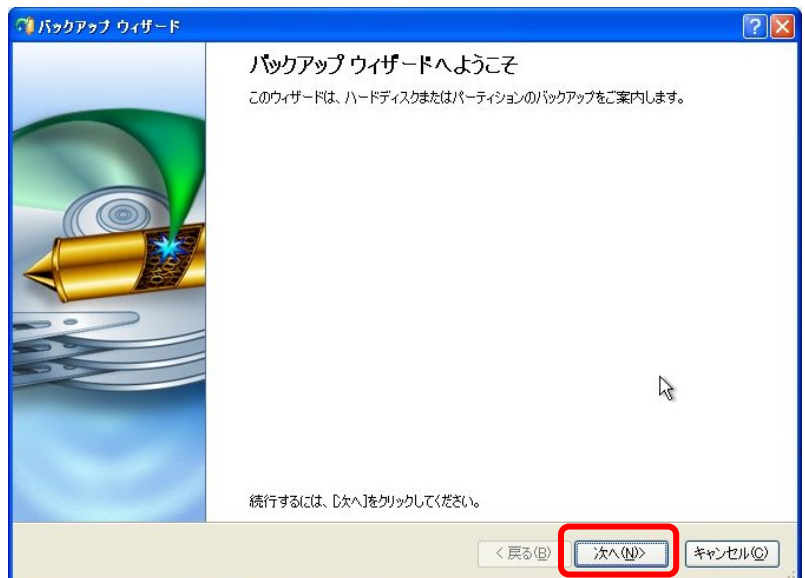
- ※ ハードディスク全体をバックアップした場合には MBR も含めてバックアップされます。
- ※ この例ではシステムドライブを C ドライブとして記載していますが、お使いの PC によっては別のドライブに OS がインストールされている場合がありますので、事前にご確認ください。
- ※ この例では、LB Image Backup 7 Basic を使用しています。お使いの製品によっては、表記、画面が若干異なる可能性があります。基本的な操作内容は同じになります。

1. Image Backup を起動します。

2. Image Backup が起動し、メイン画面が表示されます。[ハードディスクまたはパーティションのバックアップ]をクリックします。

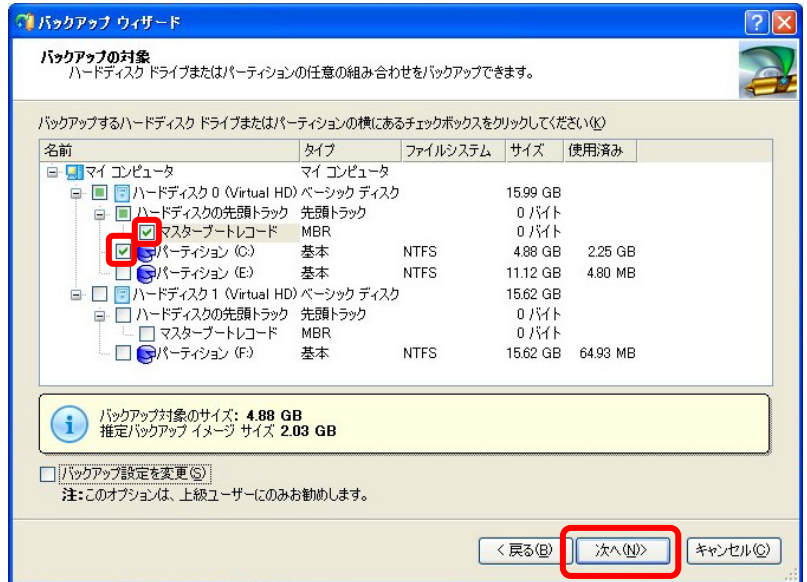


3. バックアップ ウィザードが起動します。[次へ]をクリックします。

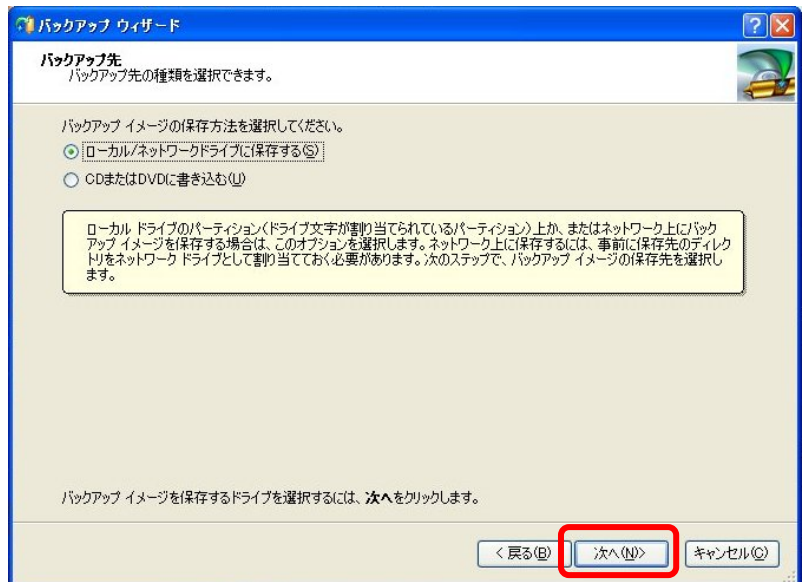


4. [バックアップの対象]画面で、システムドライブ(OS がインストールされているパーティション)と MBR にチェックを入れます。選択が完了したら、[次へ]をクリックします。

※ 通常 C ドライブがシステムドライブになります。

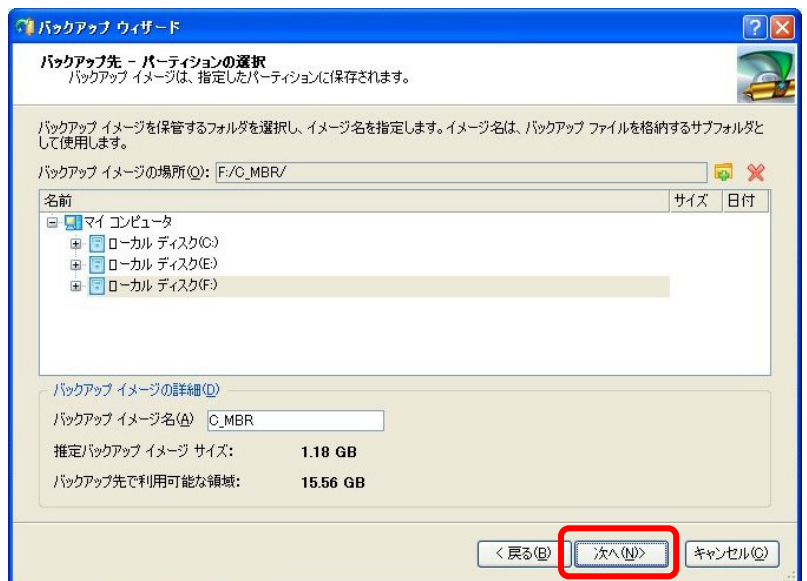


5. [バックアップ先]画面では、[ローカル/ネットワークドライブに保存する]を選択して[次へ]をクリックします。

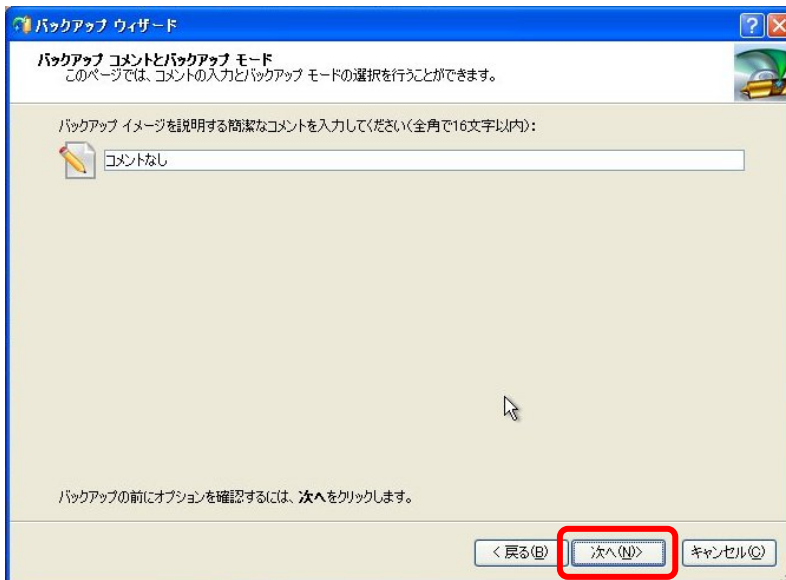


6. [バックアップ先 - パーティションの選択]画面では、バックアップ イメージの保存先のパーティション、フォルダを選択し、バックアップ イメージ名(フォルダ名)を指定します。設定が完了したら[次へ]をクリックします。

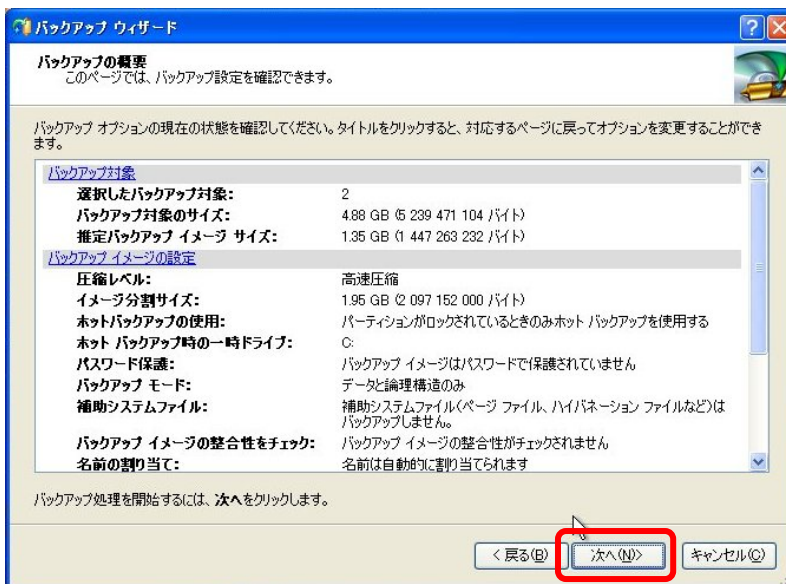
※ お使いのPCで外付けハードディスクがどのドライブになっているか事前にご確認ください。



7. バックアップ イメージ ファイルのコメントを入力します。復元時に分かりやすい名前を付けておくことをお勧めいたします。コメントは、全角 16 文字以内で入力してください。



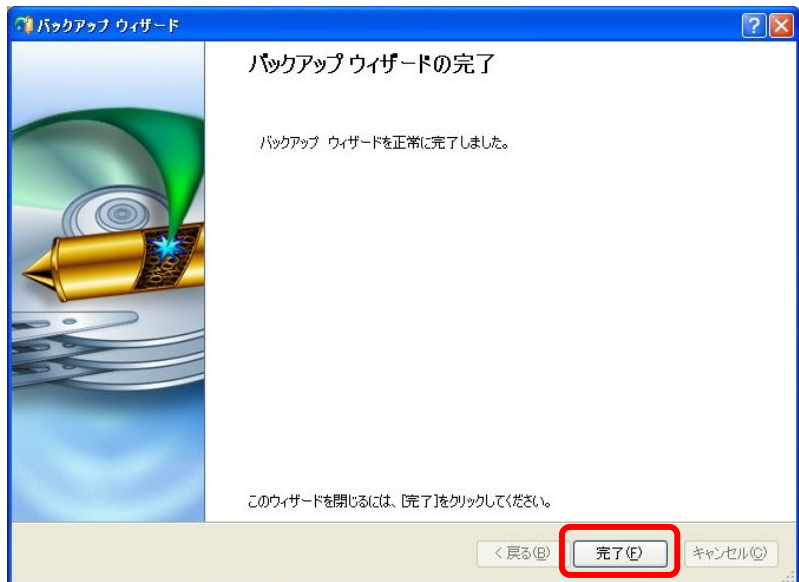
8. [バックアップの概要]画面では、これまでに行ったバックアップ設定を確認します。修正したい箇所がある場合には、タイトルをクリックすると設定の変更が行えます。[次へ]をクリックするとバックアップ処理が開始されます。



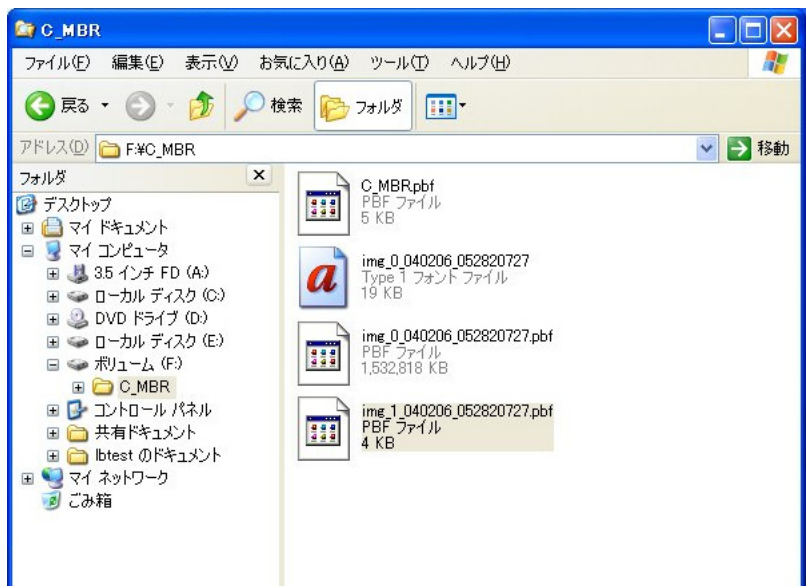
9. [バックアップの実行]画面が表示され、バックアップ処理の進行状況が確認できます。バックアップを中止したい場合には、[バックアップを中止]をクリックします。



10. バックアップ処理が終了すると、[バックアップ ウィザードの完了]画面が表示されます。[完了]をクリックしてバックアップ ウィザードを閉じます。



11. バックアップ先のフォルダを確認します。



※ 以上でバックアップの操作は完了となります。復元する際の手順は次ページ以降をご参照ください。

[復元の手順]

1. 製品 CD (リカバリ-CD)をドライブに挿入して、PC を再起動します。CD からシステムが起動されて、Image Backup リカバリ-CD のメインメニューが表示されます。[クイック復元ウィザード]をダブルクリックします。

※ CD から起動せずに、OS が起動してしまう場合には、BIOS で CD-ROM が最初にブートされるよう優先順位を変更してください。



2. クイック復元ウィザードが表示されたら、[次へ]をクリックします。

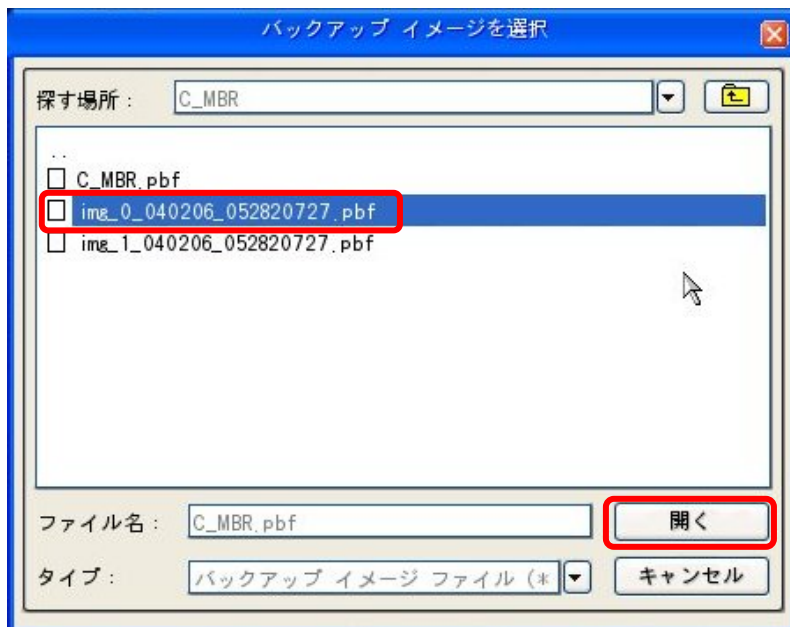


3. 『復元する対象』画面のイメージの選択で、右側の参照ボタンをクリックします。



4. 最初に C ドライブのバックアップイメージを復元します。イメージ ファイルが保存されているドライブ/フォルダを参照し、イメージファイルを選択して、[開く]をクリックします。この例では、計 3 つのイメージファイルが作成されています。先頭に[Img_***.pbf]が付いているのが復元に使用するファイルです。[Img_0_***.pbf]が C ドライブのイメージで、[Img_1_***.pbf]が MBR のイメージになります。

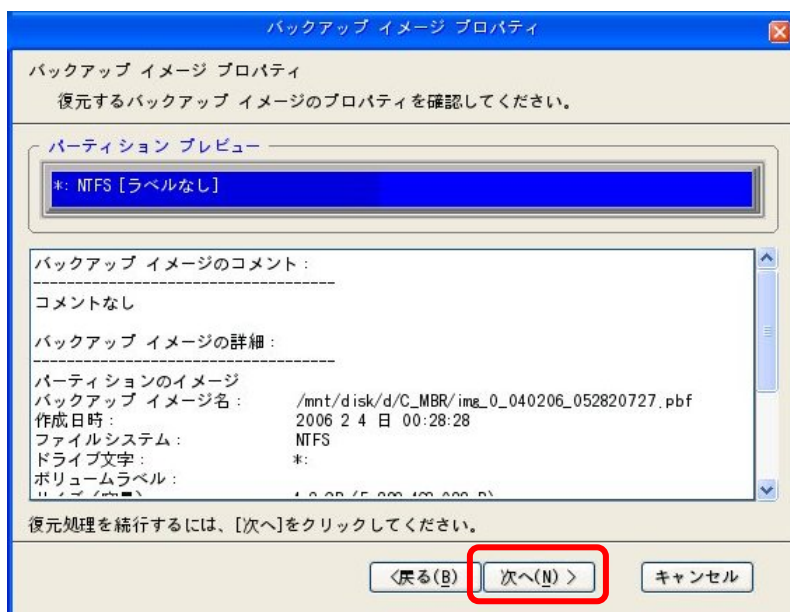
※Windows 上とはドライブ文字(C:など)が異なる場合があります。



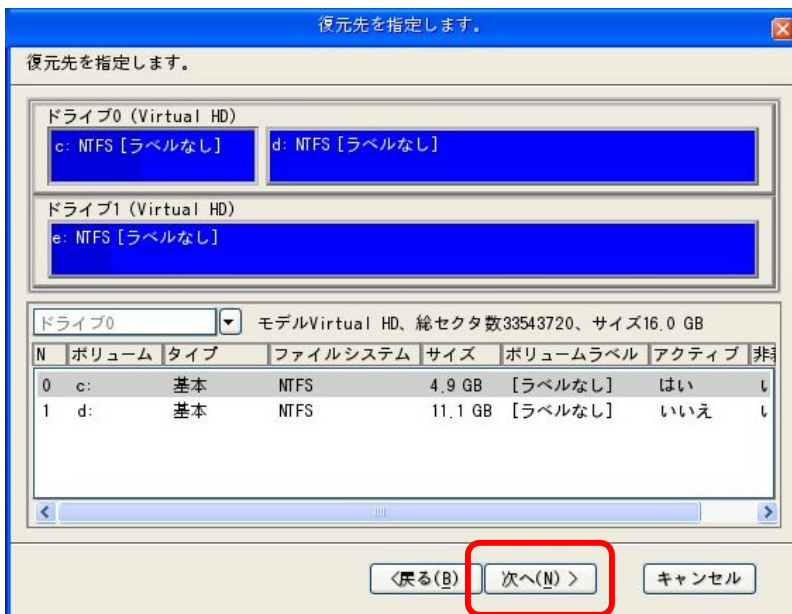
5. [次へ]をクリックします。



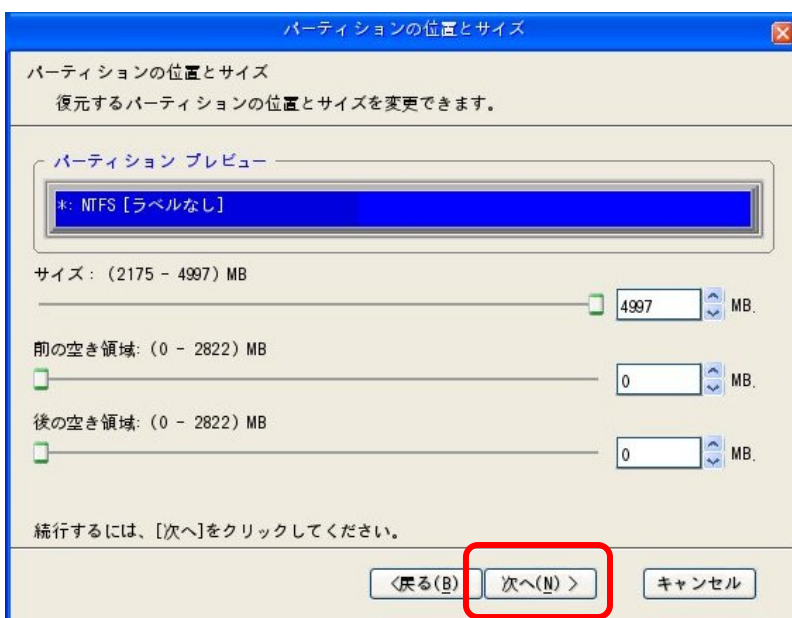
6. バックアップ イメージの内容が表示されます。内容を確認して、間違いなければ[次へ]をクリックします。



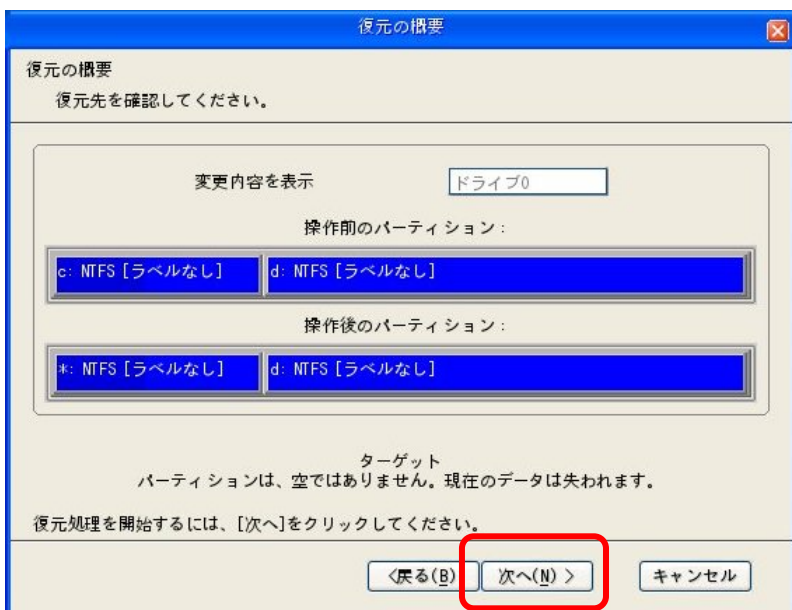
7. 復元先を指定します。復元先のパーティションを選択し、[次へ]をクリックします。



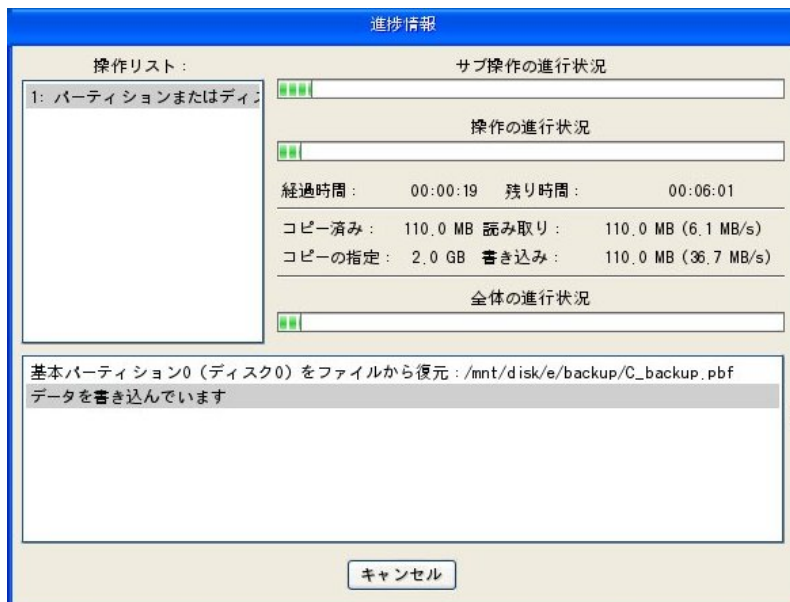
8. パーティションの位置、サイズを変更することができます。変更する必要がなければ、[次へ]をクリックします。



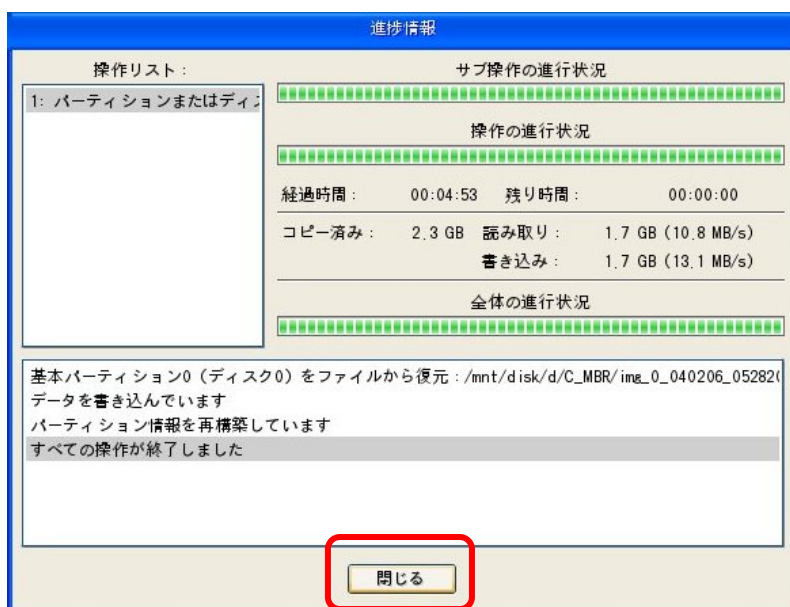
9. 復元を実行する前と実行した後のディスクの内容が確認できます。問題がなければ、[次へ]をクリックしてバックアップ イメージの復元を開始します。



10. バックアップ イメージの復元が開始され、操作の進行状況が表示されます。



11. 復元の処理が完了したら、[閉じる]をクリックします。



12. [完了]をクリックして、クイック復元ウィザードを終了させます。



13. Cドライブの復元が終了しましたので、MBRに問題がなければOSが起動します。CDを取り出し、[再起動]をダブルクリックしてください。



- ※ OS が起動しない場合には、MBR の復元を実行してください。手順は 1~12 と同様になりますが、バックアップ イメージの選択画面で、MBR のイメージ [img_1_***.pbf] を選択して処理を進めてください。

